

令和2年3月27日

プラハ日本人学校
保護者 各位

プラハ日本人学校
学校運営委員会

新型コロナウイルス感染拡大に伴う現在の状況について（お知らせ）

新型コロナウイルス感染拡大に伴う状況が刻一刻と変化しており、先の見えない状況が続いております。様々な不安を抱えている保護者の方もいると思います。学校といたしましても、引き続き、大使館及び学校運営委員会との連絡を密にして状況把握を行っていきたいと思います。現在、プラハ日本人学校でわかっている情報をお知らせいたします。

なお、今後の状況で対応が変わることも考えられますのでご承知おきください。

記

1 現情勢下での学校経営の基本方針について

プラハ日本人学校は、チェコ政府に認可されている外国人学校施設となります。当情勢下においては、チェコ政府（教育省）の指針や意向に対して、相違なく従う必要があることから、チェコ政府が学校再開を決定しない限り、日本人学校を再開することはできません。

以上より、日本人学校は、引き続き、チェコ政府、日本外務省、在チェコ日本国大使館からの情報に注意しながら、学校運営を進めていきます。

2 令和2年度新学期の始業について

現時点では、予定どおり4月21日（火）の始業に向けて準備を進めているところですが、休校が長期化する場合に備え、プラハ日本人学校の児童・生徒へ、どのような教育カリキュラムや教育環境が提供できるか、日本の文科省と情報交換しながら、討議している状況です。

3 現プラハ日本人学校の体制について

今春赴任予定の5名の新規派遣教員について、4月上旬の赴任を予定していましたが、現在の状況から予定どおり赴任できない見通しとなり、それを前提にした各種準備に着手しております。

現在は、残っている7名の派遣教員及び3名の現地職員で対応しており、早急に、今後の教育体制の再構築やカリキュラムの見直しを進めてまいります。

4 今後の対応

今後、状況が変わり、日程変更等のお知らせをする時は、プラハ日本人学校のホームページに掲載しますので、そちらをご覧ください。